

(特非) グリーンウッド自然体験教育センター 中山間地域づくりに資する総合的な 青年環境教育事業の実施

イベントの 延べ参加者数	380 人
助成活動がメディア に掲載された回数	1 回
活動の全体目標 に対する達成度	85%



ボランティア研修会の様子

◆成果と工夫したポイント

●成果

1,700 人の小さな村に 3 年間で青年 1,120 名が訪れ、地域の暮らしを通じて課題や生き方を学んだこと。イベントに参加した若者の中には、数名であるが、別の地域に移住して活動することを選んだものもいた。

●工夫

参加しやすいボランティア活動から、合宿型まで幅広い層を取り込める内容にした。

課 題

泰阜村は過疎地域であり、耕作放棄地の増大、森林の荒廃といった環境問題もある。同様の課題を抱える地域が多数あるが、多くの若者にとってこの問題を実感することがない。

目 標

地域でのボランティア活動を通じて、中山間地域の現実の問題に触れ、当該問題の知識や関心、さらに、行動のための知識やスキルを身につけ、農山村で自然と共生する地域づくりの担い手の養成を行う。

活動内容

- ・ボランティア未経験の若者の基礎研修を行い、当団体主催のボランティアを通じた学習（サービスラーニング）の実施。
- ・大学と連携して宿泊型のコミュニティにかかわるサービスラーニングを実施し、モデルプログラムを発展させる。
- ・環境実践を行っている若者の専門性向上のために、先進地を訪れ若手人材が交流する研修を実施。
- ・一連の事業を通じた教育効果を明らかにする調査・研究を行い、成果を広く公開する。

達成できなかったこと

事業の成果を検証するため、アンケートをとってきたが、3 年間の積み重ねとしてどのような成果を目指すかのアイデアが足りなかったため、活かしきれなかった。

今後の展望

今後も同様の活動を広げていくとともに、大学との連携を深め、継続的に訪れる青年を増やしていきたい。



3 年目の報告書